

成田空港線上限運賃申請への公述概要

氏名	所属	賛否	公述内容
1 花田力	京成社長		時間短縮、上下分離方式、線路使用料・車両建造等負担大、北総区間は別途減額運賃を予定
2 山下兼男	本埜村議	×	環境影響などの被害を考えれば、5%程度の値下げでは受け入れられないほうが良い。大幅値下げを
3 吉田治男	管理組合理事長	×	沿線の実情、新高速が走って運賃が下がらないのは理解できず、エコの観点からも値下げを
4 岩田典之	白井市議	×	線路使用料が不公正、空港特定加算運賃がない、収支・原価表の運賃収入が疑わしい、定期割引率が著しく低い、鉄道事業法に抵触
5 平良清忠	成田市議	×	東京からの利便性ばかりを考慮、沿線への配慮を欠いたもの。(期待のほうが強く出ているように思う)
6 亀倉良一	無職	×	鉄道設立構想の目的に合致せず。近距離客にきわめて過大な負担。適正原価と運賃の関係が不透明
7 星野雄史	自営業	×	上野高砂間で運賃収入の半分をせしめる不合理性、特定加算運賃を設定しないことで18億円に及ぶ負担を沿線住民に転嫁
8 間嶋 博	自由業	×	北総線をただで走るのは不合理。旅客を半分に以下に、京成が独り占め、親子関係がこんな不公正をゆるしている。
9 石田 博	コンサルタント	×	46%の距離で全体の80%を占める異常な運賃。北総線全線に及ぶ二重運行免許を取り消すべきである。
10 石本祐吉	自営業		意外に安い運賃設定、起終点が同じで運賃が違って問題ない
11 武藤虎之介	会社役員		青砥在住、それでも成田は遠かった。運賃も少し高いただけ新線でNTも発展する(明らかに誤解)。さらに体制整備を期待。
12 豊田誠一	会社員		印旛村在住、新線建設関係者。袋路線を解消して空港へつなげる意味大。リーズナブルな料金
13 平山金吾	会社役員		成田在住、ハブ空港の心配、アクセス改善は喜ばしい、建設会社経営の経験からも妥当な申請
14 松山久	JALabc社長		旅客の増が自社客増になる、約30分でイメージアップ、2400円に抑制したことを評価
15 木曾 修	団体職員	×	線路使用料が距離とアンバランス、特定運賃が競争力を失う???, 赤字では経営に不安、北総運賃を踏襲は駄目
16 藤代政夫	鎌ヶ谷市議	×	運賃体系の異常さ、京成の言う「空港旅客に費用を負担してもらおう」とのギャップ
17 武藤 弘	自営業NT新聞	×	二期線敷設残債に対する配慮がない、空港旅客がただ乗りすることになる。応分の負担をすべき
18 小松美智子	会社役員		利便性が上がるので賛成
19 太田 誠	団体職員	×	二重免許区間を解消し相互乗り入れ方式とする
20 山崎山洋	印西市長		利用者の負担能力を考慮したのか? 運賃収入や線路使用料の説明を! 5%合意に基づいていない。将来の引き下げ実現を希望
21 横山久雅子	白井市長	×	5%合意が反映していない。いつでも上限運賃に戻せる仕組み。2期線の資本費分を適切に、線路使用料は北総-->CNRと同一条件にすべき、算出根拠を示せ
22 権田昌一	近ツリ部長		所要時間短縮を大きく評価。安全・安定輸送・バリアフリーを要望。注文二つ(運賃をこれ以上上げるな、旅客に対する案内の徹底を)。羽田との接続もぜひ改善を。
23 池内富男	会社役員		空港近くに勤務、リムジンと自宅渋谷で2Hの通勤--->山手線、スカイライナーへ変更、30分の短縮
24 藤森義韶	無職	×	高運賃がNTの発展を阻害。運賃を適正化することで、京成もNTも発展する。鉄道利用者抜きの運輸審議会の構成、政権交代したから従来どおりの審議では許されない
25 柴田圭子	白井市議	×	申請上限運賃が北総運賃と同じで事業計画と乖離。空港旅客増加を見込んでいない。特別加算運賃を見込んでいないのは不自然。
26 雨宮弘明	印西市議	×	線路使用料の算出基礎を検討せよ、北総の運賃値下げのスキームを検討するのが先、国交省は全体作業を行わないまま諮問したのは不当
27 山本 武	白井市議	×	高規格鉄道である、次々値上げ、不公平な負担解消と環境保全を国策として改めるべき
28 竹内陽子	無職	×	白井市議会から意見書、鉄道事業法16条5項1、同23条に抵触する
29 影山廣輔	白井市議	×	CNRへの線路使用料が北総は高いのに、新高速は少ない、沿線住民から搾り取る構造になっている

記述順は運輸審議会の順番どおり

本内容は間嶋の責任においてまとめられたものです